

もっといい明日へ
超えてく

たくさんの笑顔のために 広がる支え合い

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



パルシステムは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

何げない毎日の注文が、誰かの「支え」になっていることを知っていますか？
私たちの利用代金の一部や、配達の前準備として用意されている食品は、組織の枠を超えて、地域でくらす人々に生かされています。さまざまな支えの形に、少しだけ目を向けてみませんか。

青果などの

食品の提供

お届け時の破損や不良品の発生に備え、食品は予備を用意していますが、そのぶん余りも発生します。これを子ども食堂や福祉施設、フードバンクなどに提供。生活困窮者などの支援に活用されています。

ニコニコかかし食堂 (山梨県)

子どもだけではなくさまざまな世代がともに食事をする場として月2回実施。コロナ禍の現在は、提供した青果で作った弁当を配布しています。



新宿ごはんプラス (東京都)

パルシステムを含む都内の団体・個人の連携で始まった取り組み。おもに生活困窮者向けに食料を配布しています。レトルト品などが多いなか、パルシステムから提供される青果は好評です。



フードバンク八王子 (東京都)

市内の子ども食堂やパントリー（食料配布所）をネットワーク化し、希望する人が無理なく利用できるよう取り組んでいます。(株)パルブレッド八王子工場で製造された予備の「未利用パン」が提供されています。



若者をサポートする

奨学金制度

一般に多い貸与型ではなく、返還の必要がない「給付型」の制度を2020年1月に創設。精神的にも、生活や進路の相談を定期的に行う「伴走支援」でサポート。

【2021年度募金額】

(2021年4月1回～2022年3月5回)

約**3,618万円**

2022年度の奨学生は12人にのぼる見込みです。

【2022年度募金】



組合員からの募金受付について
詳しくはこちらへ

地域を支える

基金制度

組合員が商品やサービスを利用して生まれた剰余金を積み立て、地域の人々の活動や暮らしを応援するために助成しています。

地域づくり基金

各地で活動するパルシステムと関連のある生産者やメーカー、地域活動団体の事業を資金面で助成しています。

【2021年度の実績】

11団体へ
997万円

ささえあい基金

福祉・たすけあい活動を行う団体および、貧困・格差支援で活動を行う団体へ資金面の助成。お互いに支え合える地域社会づくりに寄与します。

【2021年度の実績】

20団体へ
983万円

「カタログ」に掲載されているマークについて

■ 遺伝子組換え表示	遺伝子組換え対象外の商品には表示しません。 ※この表示の適用範囲は、水産、畜産、惣菜食品、冷凍食品、パン、牛乳、加工食品、調味料、飲料、菓子です。 ※遺伝子組換え対象作物・大豆、とうもろこし、じゃがいも、菜種、綿実、アルファルファ、てん菜、パパイヤ
不使用	原料のすべてにおいて遺伝子組換え原料を使用していない
主原料不使用	原料のなかで水を除く、構成比5%以上のものは遺伝子組換え原料を使用。ただし、5%未満の原料に分別の原料が使われている
副原料不分別	原料のなかで水を除く、構成比5%以上のものは遺伝子組換え対象外の原料を使用。ただし、5%未満の原料に分別の原料が使われている
不分別	原料のなかで水を除く、構成比5%以上のものに、分別の原料が使われている

pal	パルシステムが独自開発したオリジナル商品
産直	主原料で、かつ当該商品を製造するうえで不可欠な原料に産直提携の水産品を使用した商品
リユース	リユース・リサイクルするもの(紙バック・びん類・野菜の通い箱等)

組合員開発	組合員による商品開発チームなどが、商品開発に協力した商品
産直原料	主原料で、かつ当該商品を製造するうえで不可欠な原料に産直提携の水産品を使用した商品
プラ削減	容器包装や付属(ストローなど)のプラスチック削減に取り組んだ商品

■ アレルゲンの表示 アレルギーのある方は、商品包材の表示を必ずご確認ください。

表示品目	卵	乳	小麦	そば	落花生	えび	かに	大豆
表示方法	卵	乳	麦	そ	落	え	か	豆

青果・米・卵・酒・非食品を除くすべての商品のうち、原材料に特定原材料7品目と大豆が含まれている商品には、その品目を略称で表示しています。
※大豆を除く特定原材料に準ずる20品目については、表示していません。
※コンタミネーション表示については、特定原材料7品目と大豆で、かつ製造者から情報提供をいただいた商品のみの表示となっています。(乳)(そ)のように()で表示しています。

配達・利用についてのお問い合わせ ※通話料は無料です。

■ 配達、交換、返品、請求関係、休止、住所変更 など
パルシステム東京・パルシステム神奈川・パルシステム千葉・パルシステム埼玉・パルシステム茨城 栃木・パルシステム福島・パルシステム静岡・パルシステム新潟ときめき

【パルシステム問合せセンター】
0120-868-014
※お問い合わせ内容の確認とサービス向上のために、通話の内容を録音しております。

パルシステム ヘルプ 検索
月～金曜日: 9時～20時
土曜日: 9時～17時

パルシステム山梨
甲斐センター ■ 0120-28-5891
西桂センター ■ 0120-32-1061
一宮センター ■ 0120-21-9898

パルシステム群馬
高崎センター ■ 0120-60-5118
渋川センター ■ 0120-36-3315
東毛センター ■ 0120-63-3735

※センターによって、携帯電話からはご利用できない場合があります。

商品についてのお問い合わせ

■ 原材料、賞味期間、使い方、レシピ など

【商品情報ダイヤル】
0570-011-099
月～金曜日: 10時～17時

お問い合わせをいただいた際、お名前、組合員番号、電話番号を伺います。

レシピはこちらで検索

※ナビダイヤルは有料です。パルシステムの配達エリアからは固定電話の場合、一律1分10円+消費税でご利用いただけます。携帯電話の場合は、ご本人の利用プランにより料金が異なります。

その他のお問い合わせ ※通話料は無料です。

■ 欠品情報自動お知らせダイヤル
0120-829-804 (受付時間: 注文用紙提出日翌18時～商品配達日前日)
※欠品情報案内後にあらたに欠品が発生する場合があります。

■ CO・OP共済
コープ共済センター
0120-50-9431 月～土曜日: 9時～18時

■ 各種保険
共済連保険事務センター
0120-201-342 月～金曜日: 9時～17時30分

■ カタログ「Caica(かいか)」チケット、雑誌年間購読、教材、国内旅行など
■ カタログ「スクエア住まいとくらし」新築・リフォーム、太陽光発電、シロアリ防駆除、エアコンクリーニングなど住まいとくらしのサービス

サービス事業課 0120-114-312 月～金曜日: 10時～17時

もっといい明日へ
超えてく

たくさんの笑顔のために 広がる支え合い

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



パルシステムは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

何げない毎日の注文が、誰かの「支え」になっていることを知っていますか？
私たちの利用代金の一部や、配達の前準備として用意されている食品は、組織の枠を超えて、地域でくらす人々に生かされています。さまざまな支えの形に、少しだけ目を向けてみませんか。

青果などの

食品の提供

お届け時の破損や不良品の発生に備え、食品は予備を用意していますが、そのぶん余りも発生します。これを子ども食堂や福祉施設、フードバンクなどに提供。生活困窮者などの支援に活用されています。

ニコニコかかし食堂 (山梨県)

子どもだけではなくさまざまな世代がともに食事をする場として月2回実施。コロナ禍の現在は、提供した青果で作った弁当を配布しています。



新宿ごはんプラス (東京都)

パルシステムを含む都内の団体・個人の連携で始まった取り組み。おもに生活困窮者向けに食料を配布しています。レトルト品などが多いなか、パルシステムから提供される青果は好評です。



フードバンク八王子 (東京都)

市内の子ども食堂やパントリー（食料配布所）をネットワーク化し、希望する人が無理なく利用できるよう取り組んでいます。(株)パルブレッド八王子工場で製造された予備の「未利用パン」が提供されています。



若者をサポートする

奨学金制度

一般に多い貸与型ではなく、返還の必要がない「給付型」の制度を2020年1月に創設。精神的にも、生活や進路の相談を定期的に行う「伴走支援」でサポート。

【2021年度募金額】

(2021年4月1回～2022年3月5回)

約**3,618万円**

2022年度の奨学生は12人にのぼる見込みです。

【2022年度募金】



組合員からの募金受付について
詳しくはこちらへ

地域を支える

基金制度

組合員が商品やサービスを利用して生まれた剰余金を積み立て、地域の人々の活動や暮らしを応援するために助成しています。

地域づくり基金

各地で活動するパルシステムと関連のある生産者やメーカー、地域活動団体の事業を資金面で助成しています。

【2021年度の実績】

11団体へ
997万円

ささえあい基金

福祉・たすけあい活動を行う団体および、貧困・格差支援で活動を行う団体へ資金面の助成。お互いに支え合える地域社会づくりに寄与します。

【2021年度の実績】

20団体へ
983万円

「カタログ」に掲載されているマークについて

不使用	GMO 不使用	原料のすべてにおいて遺伝子組換え原料を使用していない
主原料 不使用	GMO 不使用	原料のなかで水を除く、構成比5%以上のものは遺伝子組換え原料を使用。ただし、5%未満の原料に不分別の原料が使われている
副原料 不分別	GMO 不分別	原料のなかで水を除く、構成比5%以上のものは遺伝子組換え対象外の原料を使用。ただし、5%未満の原料に不分別の原料が使われている
不分別	GMO 不分別	原料のなかで水を除く、構成比5%以上のものに、不分別の原料が使われている

pal	パルシステムが独自開発したオリジナル商品
産直	主原料で、かつ当該商品を製造するうえで不可欠な原料に産直提携の水産品を使用した商品
リユース	リユース・リサイクルするもの(紙バック・びん類・野菜の通い箱等)

組合員 開発	組合員による商品開発チームなどが、商品開発に協力した商品
産直 原料	主原料で、かつ当該商品を製造するうえで不可欠な原料に産直提携の水産品を使用した商品
プラ 削減	容器包装や付属(ストローなど)のプラスチック削減に取り組んだ商品

アレルギーの表示 アレルギーのある方は、商品包材の表示を必ずご確認ください。

表示品目	卵	乳	小麦	そば	落花生	えび	かに	大豆
表示方法	卵	乳	麦	そ	落	え	か	豆

青果・米・卵・酒・非食品を除くすべての商品のうち、原材料に特定原材料7品目と大豆が含まれている商品には、その品目を略称で表示しています。
※大豆を除く特定原材料に準ずる20品目については、表示していません。
※コンタミネーション表示については、特定原材料7品目と大豆で、かつ製造者から情報提供をいただいた商品のみの表示となっています。(乳)(卵)のように()で表示しています。

配達・利用についてのお問い合わせ

■ 配達、交換、返品、請求関係、休止、住所変更 など
パルシステム東京・パルシステム神奈川・パルシステム千葉・パルシステム埼玉・パルシステム茨城 栃木・パルシステム福島・パルシステム静岡・パルシステム新潟ときめき
【パルシステム問合せセンター】
0120-868-014
※お問い合わせ内容の確認とサービス向上のために、通話の内容を録音しております。

パルシステム山梨
甲斐センター ■ 0120-28-5891
西桂センター ■ 0120-32-1061
一宮センター ■ 0120-21-9898

パルシステム群馬
高崎センター ■ 0120-60-5118
渋川センター ■ 0120-36-3315
東毛センター ■ 0120-63-3735

商品についてのお問い合わせ

■ 原材料、賞味期間、使い方、レシピ など
【商品情報ダイヤル】
0570-011-099
※ナビダイヤルは有料です。パルシステムの配達エリアからは固定電話の場合、一律1分10円+消費税でご利用いただけます。携帯電話の場合は、ご本人の利用プランにより料金が異なります。

お問い合わせをいただいた際、お名前、組合員番号、電話番号を伺います。

その他のお問い合わせ

■ 欠品情報自動お知らせダイヤル
0120-829-804 (受付時間: 注文用紙提出日翌日18時～商品配達日前日)
※欠品情報案内後にあらたに欠品が発生する場合があります。

■ CO・OP共済
コープ共済センター
0120-50-9431 月～土曜日: 9時～18時

■ 各種保険
共済連保険事務センター
0120-201-342 月～金曜日: 9時～17時30分

■ カタログ「Caica(かいか)」チケット、雑誌年間購読、教材、国内旅行など
■ カタログ「スクエア住まいとくらし」新築・リフォーム、太陽光発電、シロアリ防駆除、エアコンクリーニングなど住まいとくらしのサービス
サービス事業課 **0120-114-312** 月～金曜日: 10時～17時